

# カムイヒュッテ 小屋整備 終了

登別山岳会会長 河村 勝

令和4（2022）年11月12日（土）、総勢34人の会員の参加を得て、カムイヒュッテ外壁の防腐剤塗布や煙突清掃、小屋やトイレの清掃、薪の整理など無事終了することができました。早朝から昼すぎまで従事してくれた会員に感謝申し上げます。

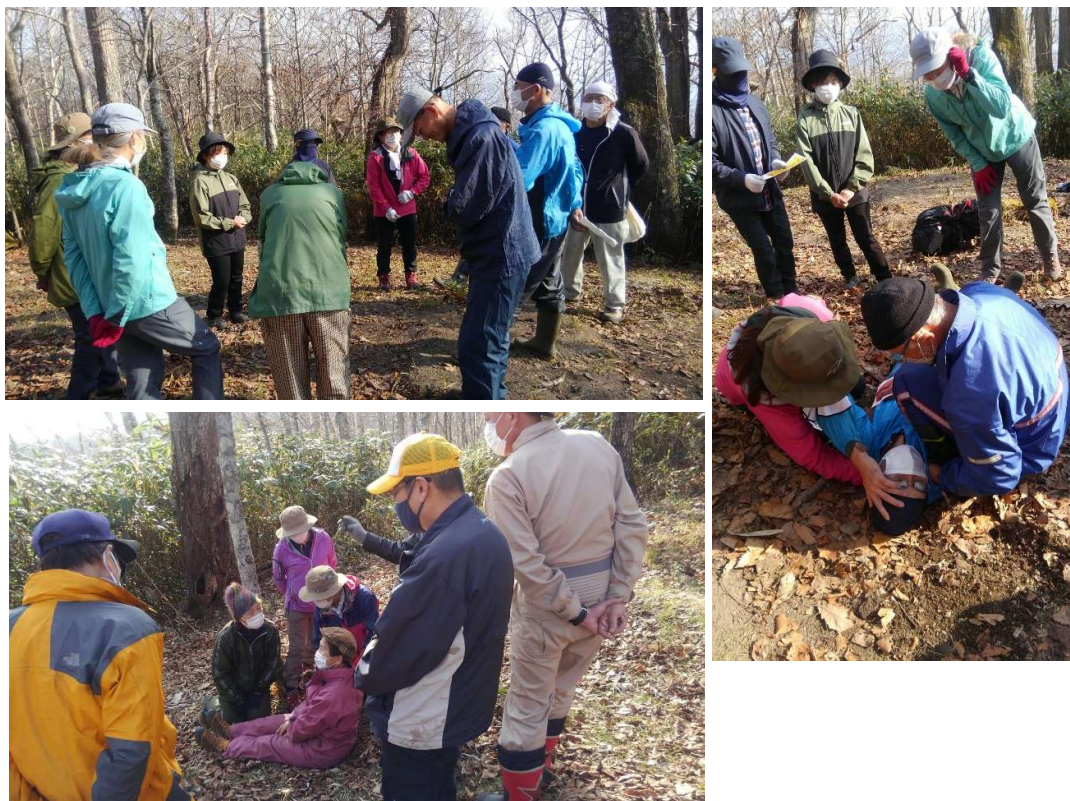
おかげさまで毎年の整備で小屋は快適に安全に使うことができます。会員のご協力、ありがとうございました。



### 【山岳遭難救急態勢準備訓練を実施】

小屋整備を終了し、昼食後、カムイヒュッテ前で約1時間、救急態勢準備訓練を行いました。

山岳遭難のときに会員はどのような行動をすべきかを確認するため、参加者は3班に分かれ、課題ごとに話し合うとともに班の代表者が話し合った結果を発表し、配付した「山岳遭難ピンチカード」どおりに対応できるかを確認しました。



自分や山仲間がケガをしたり、倒れたりしたとき、「まず落ち着く」→「遭難連絡カードを記入し、切り離し、救助要請（110, 119 番どちらでも）する」。

道迷いのときは、「来た道に戻る」「ケガ、日没で行動不能のときはビバーク」。

いざというときに今日の訓練で実施したことが役に立ちます。

### 【有志による小屋泊】

今年はコロナ禍もあって、恒例の夏山納会は中止となり、有志8人がカムイヒュッテに泊りました。

参加者は三密にならないよう、コロナ感染防止に注意して宿泊しました。

（記録・報告 事務局長）